

2021年9月22日

～スマートフォンひとつで、便利・快適・安全な箱根旅行を実現～  
**2021年10月 箱根エリアで『観光型MaaS』が本格スタート**  
**「大涌谷きっぷ」「芦ノ湖きっぷ」など目的地別やマイカー向けの新企画券、  
 観光施設のサブスクチケットなど、お得なデジタルチケットが順次登場**

小田急箱根ホールディングス株式会社（本社：神奈川県小田原市 社長：抱山洋之）では、観光におけるDX推進の一環として、箱根での新しい旅行体験の提供を目指し『観光型MaaS』を本格的に開始します。2021年10月1日（金）から、観光情報サイト「箱根ナビ」を箱根観光プラットフォームへ大幅リニューアルし、「デジタル箱根フリーパス」を含めた全13種類のデジタルチケットが順次登場。すべてのチケットがブラウザ上で購入可能となります。

デジタルチケットの中には、目的地で選べる「大涌谷きっぷ」、「芦ノ湖きっぷ」に加えて、お車でお越しのお客さまをターゲットに据えた、箱根の乗り物をコンパクトに楽しめる「箱根のりものパスLite」が新登場。行き先や来遊スタイルに応じた多様でお得なチケットをいつでもどこでも購入いただくことが可能となります。

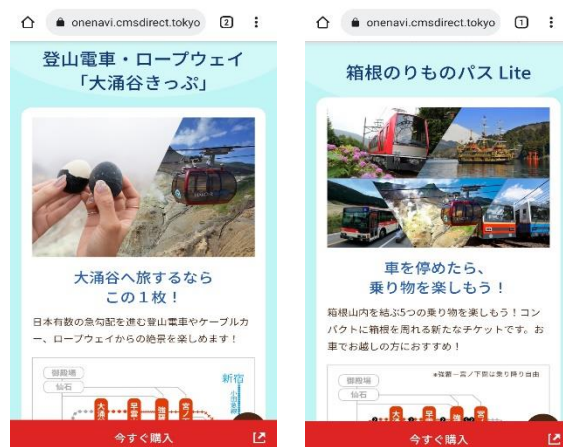
また、11月には箱根湯本駅から芦ノ湖を結ぶ座席定員制バス「芦ノ湖ライナー」座席券の発売、加えて12月からは、期間限定で箱根エリアの魅力ある観光施設や温浴施設など全22施設が有効期間中に何度でも利用できるサブスクリプションサービス「箱根遊び放題チケット（はこチケ）」の発売を予定しています。

2022年3月には多言語版「箱根ナビ」のリニューアルを予定しており、インバウンド需要の回復を見据えた受け入れ環境の整備を行います。

将来的には『観光型MaaS』の機能を拡充し、宿泊施設や観光スポットと連携した予約や決済の一元化などを推進いたします。小田急箱根グループでは、小田急グループ経営ビジョン「UPDATE 小田急」で掲げるDX、共創、ローカライズの発想によって、シームレスな移動を実現し、非接触により安心して魅力的な箱根観光の提供を目指してまいります。



「箱根ナビ」トップ画面



デジタルチケット紹介・購入画面

「箱根ナビ」リニューアルや新たな企画乗車券の概要は下記のとおりです。

記

1. 「箱根ナビ」リニューアルについて

(1) オープン日時 2021年10月1日(金) 午前中予定

(2) ブラウザ上(箱根ナビ)で購入可能となるデジタルチケットについて

(★新たに造成する企画乗車券・企画券)

発売開始	名称
※ <sup>1</sup> 2021年 10月1日	デジタル箱根フリーパス
	★登山電車・ロープウェイ「デジタル大涌谷きっぷ」
	★登山バス・海賊船「デジタル芦ノ湖きっぷ」
	★箱根登山電車1日乗車券「デジタルのんびりきっぷ」
	★デジタル箱根のりものパス Lite
	※ <sup>2</sup> デジタル海賊船・ロープウェイ乗り放題パス
	デジタル海賊船 乗船券 片道/往復
	デジタルロープウェイ 乗車券片道/往復
	箱根湯寮 お気軽温泉チケット
箱根湯寮 湯寮満喫チケット	
※ <sup>3</sup> 2021年11月	★デジタル芦ノ湖ライナー
※ <sup>3</sup> 2021年12月	★箱根遊び放題チケット(はこチケ)
	★箱根フリーパス「はこチケ」プラス

※<sup>1</sup> デジタルチケットのほか、紙チケットの発売もございます(箱根湯寮チケット2種除く)

※<sup>2</sup> 現在販売中の海賊船・ロープウェイ1日きっぷは、デジタル海賊船・ロープウェイ乗り放題パス/海賊船・ロープウェイ乗り放題パス(共に1日間有効・2日間有効)にリニューアルします

※<sup>3</sup> 詳細は決定後、速やかにお知らせいたします

【参考】箱根ナビについて

箱根観光の情報ポータルサイトとして2004年7月に開設。2007年1月にはインバウンド受け入れ体制の整備として多言語版を開設したほか、閲覧デバイスの多様化に合わせモバイル版やスマートフォン版の開設などをしてまいりました。

今回のリニューアルでは、デジタルチケット購買機能追加のほか、箱根登山鉄道(株)、箱根登山バス(株)、箱根観光船(株)、箱根ロープウェイ(株)の4社で独立していたウェブサイトを統合し、情報を一元化して提供できる観光情報サイトへと強化しました。



トップページ



チケット購入画面

## 2. 新たに造成する企画乗車券について

(1) 発売日 2021年10月1日(金)

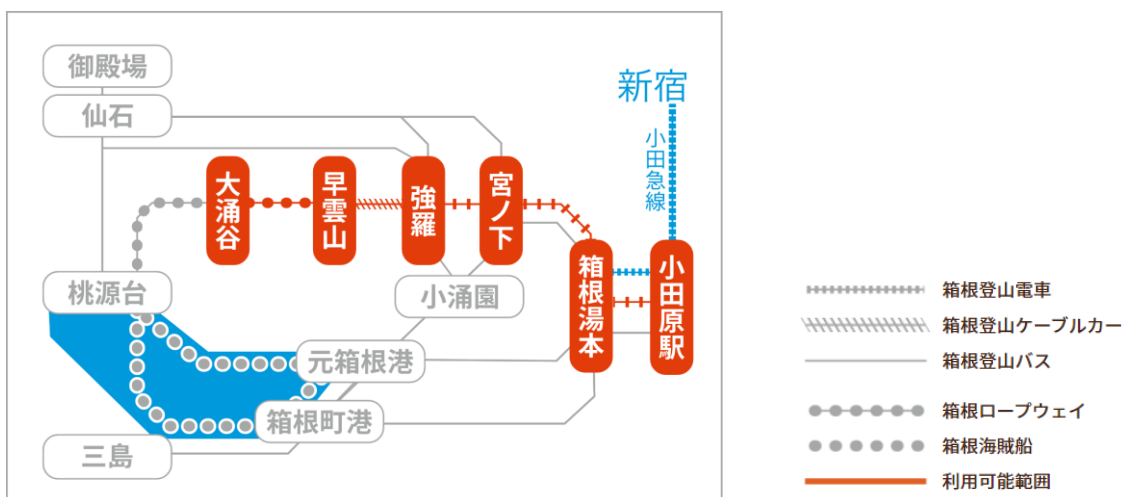
(2) 商品概要

### ①登山電車・ロープウェイ「デジタル大涌谷きっぷ」／登山電車・ロープウェイ「大涌谷きっぷ」

箱根登山電車・箱根登山ケーブルカーの全線、箱根ロープウェイの大涌谷～早雲山間が2日間乗り降り自由。人気スポット大涌谷の観光や乗り物からの絶景を堪能でき、箱根の魅力を手軽に楽しめるきっぷです。

(新宿発) 大人4,980円／小人1,480円

(小田原発) 大人3,500円／小人980円

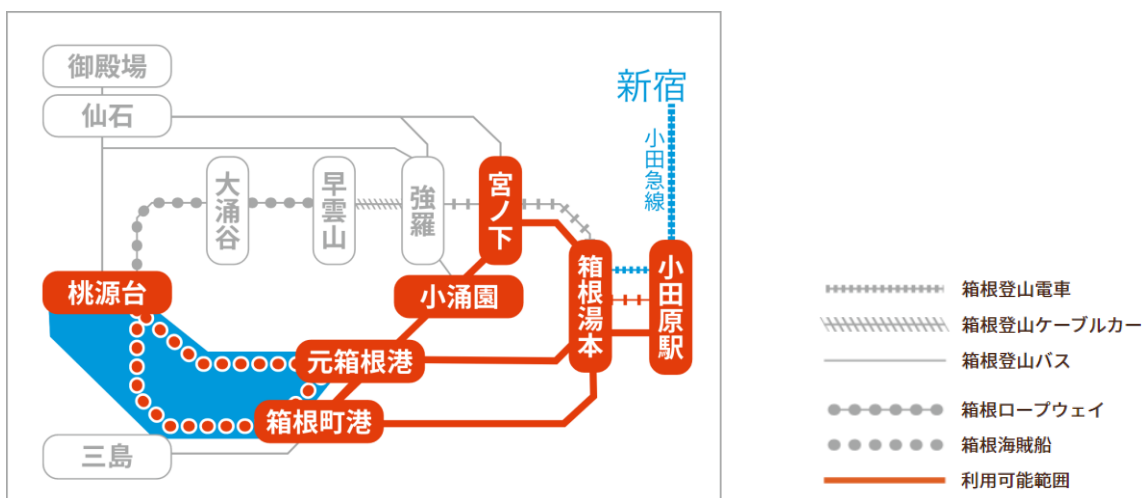


### ②登山バス・海賊船「デジタル芦ノ湖きっぷ」／登山バス・海賊船「芦ノ湖きっぷ」

箱根登山電車の小田原駅～箱根湯本駅、箱根登山バス的小田原駅～箱根町港間（H路線、K路線、R路線）、箱根海賊船の全航路が2日間乗り降り自由。芦ノ湖での海賊船クルーズをお得に楽しめるほか、箱根神社へお越しの方やハイキングを楽しみたい方にもおすすめです。

(新宿発) 大人4,980円／小人1,480円

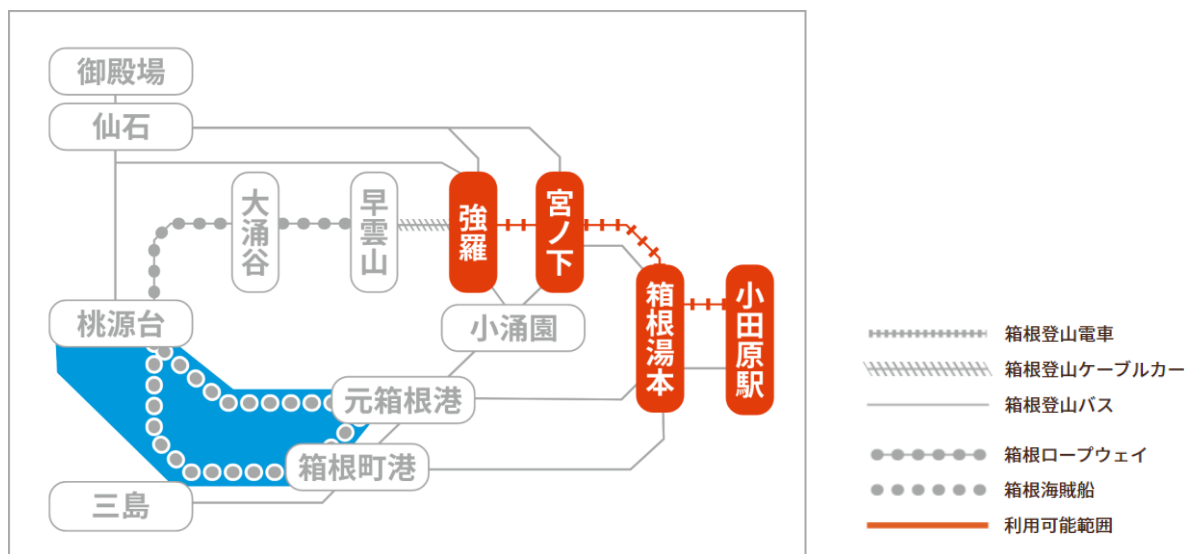
(小田原発) 大人3,600円／小人980円



③箱根登山電車1日乗車券「デジタルのんびりきっぷ」／箱根登山電車1日乗車券「のんびりきっぷ」

箱根登山電車全線が1日乗り降り自由。のんびり途中下車しながら沿線のスポットをたっぷり楽しめます。

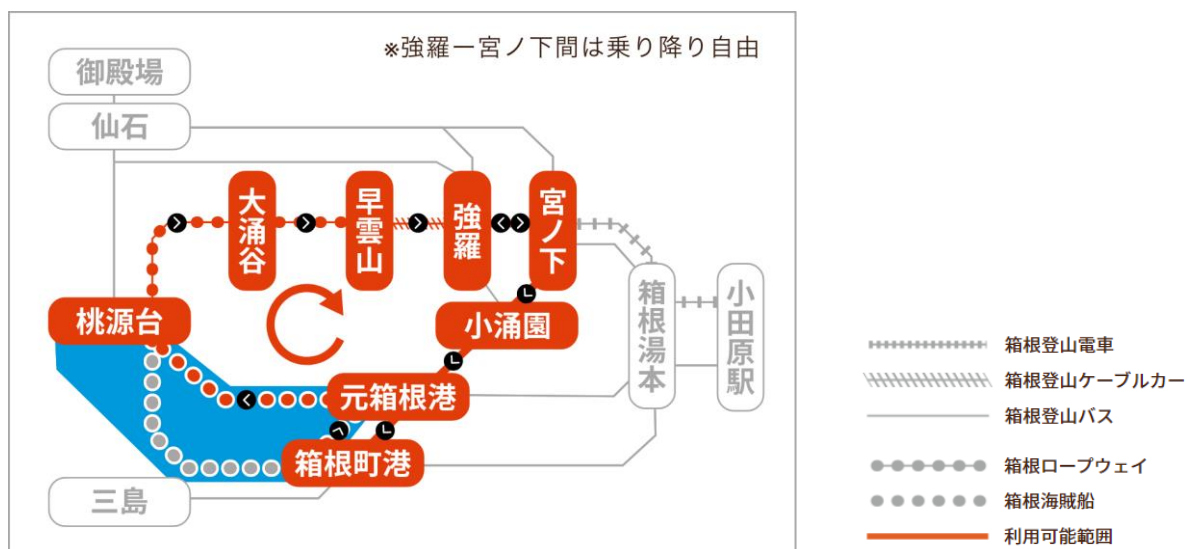
大人1,400円／小人700円



④デジタル箱根のりものパス Lite／箱根のりものパス Lite

箱根登山電車や箱根ロープウェイなどが片方向のみ1日利用できるきっぷです。どこからでも5つの乗り物を利用でき、最短2時間でコンパクトに周遊して、箱根の乗り物をアトラクションのように楽しんでいただけます。

大人3,800円／小人980円



⑤デジタル芦ノ湖ライナー／芦ノ湖ライナー

箱根湯本駅と芦ノ湖を結ぶ直行バスのライナー券（座席券）です。乗車券に加えて購入すれば、必ず座ってご利用いただけます。

大人、小人共に1席 500円

※ご利用にはライナー券の他に乗車券（箱根フリーパスや芦ノ湖きっぷ等）が必要です

※土日祝日のみ運行いたします

※詳細は決まり次第別途お知らせいたします

(3) 発売箇所 ※波線部はデジタルチケット

- ① ウェブサイト箱根ナビ、EMotアプリ、小田急線小田原駅、箱根登山鉄道各駅窓口全駅（駅員無配置駅および駅員無配置時間を除く）、小田急旅行センター小田原、小田急旅行センター箱根湯本、全国のセブンイレブン店舗（セブンチケット）  
※小田急線を発駅とするものはEMotアプリおよびウェブサイト箱根ナビのみで発売
- ② ウェブサイト箱根ナビ、EMotアプリ、小田急線小田原駅、箱根登山鉄道駅窓口（小田原駅～箱根湯本駅）、箱根登山バス窓口（小田原駅前案内所、湯本営業所）、小田急旅行センター小田原、小田急旅行センター箱根湯本、全国のセブンイレブン店舗（セブンチケット）  
※小田急線を発駅とするものはEMotアプリおよびウェブサイト箱根ナビのみで発売
- ③ ウェブサイト箱根ナビ、EMotアプリ、小田急線小田原駅、箱根登山鉄道各駅窓口（小田原駅、駅員無配置駅および駅員無配置時間を除く）、小田急旅行センター小田原、小田急旅行センター箱根湯本、全国のセブンイレブン店舗（セブンチケット）
- ④ ウェブサイト箱根ナビ、EMotアプリ、箱根登山鉄道駅窓口（宮ノ下駅、強羅駅、早雲山駅）箱根登山バス窓口（元箱根案内所、箱根町案内所、桃源台案内所）、全国のセブンイレブン店舗（セブンチケット）
- ⑤ ウェブサイト箱根ナビ、EMotアプリ、箱根登山バス窓口（小田原駅前案内所、湯本営業所、元箱根案内所）

以上